

青梅市議会議員

こ じょう

湖城のぶこ通信



こつこつ実行！ よく動く！ 皆さまのお声を形にします。

プロフィール

- 1994年～2006年 (株)西多摩新聞社勤務
- 議会運営委員会副委員長
- 青梅市議会議員 現2期
- 予算決算委員会副委員長
- 福祉文教委員会委員長 歴任
- 防災士

ホームページ、Facebook で配信中！

<http://www.koumei.or.jp/km/oume-kojo-nobuko/>
TEL/FAX 0428-22-7144
E-Mail okubon1027@yahoo.co.jp

便利な行政窓口尽力



①「おくやみコーナー」等 相談窓口を！

亡くなられた方の遺族が、必要な手続きをスムーズに進めるためのサポートを行う「おくやみコーナー」を含む相談窓口新設を強く要望しました！

②「書かない窓口」の実現を目指す

市職員が申請内容を市民の皆さまから聞き取り、申請書の作成を支援する「書かない窓口」の実現や、申請のデジタル化推進に尽力しています。

伸び伸び子育てできる街



①健診でフォトスクリーナーを導入！

3歳児健診でより早く子どもの視力の異常を発見することができる装置を導入しました。

②こども医療費 窓口無料化を実現！

中学修了までのこども医療費無料化を市議会公明党として実現しました。今後も、小中学校のICT化推進や、いじめ問題の早急な対応などに努めます。

災害に強い地域づくり



①液体ミルク・紙おむつの備蓄を実現！

災害時に乳児がそのまま飲めるように、液体ミルクと使い捨て哺乳瓶を市役所に備蓄いたしました。

②コロナ禍にも対応した避難所の運営

車中泊に対応できる公共施設の駐車場開放、避難所を増やすため自治会館等の活用を市に求めました。これからも安全で快適な避難所運営を目指します。

健康・長寿の街を目指す



①買い物代行の実現！

高齢者・障がい者・妊産婦を対象に、1回300円で買い物代行をする事業を過去2回実施しました。

②徘徊高齢者の早期発見アプリ導入を推進

スマートフォンアプリを活用し、徘徊高齢者を迅速に検索できるシステムの準備を進めています。今後も高齢者の交通手段の確保などに取り組みます。